

# 平成20年 1 月の結果 (二人以上の世帯)

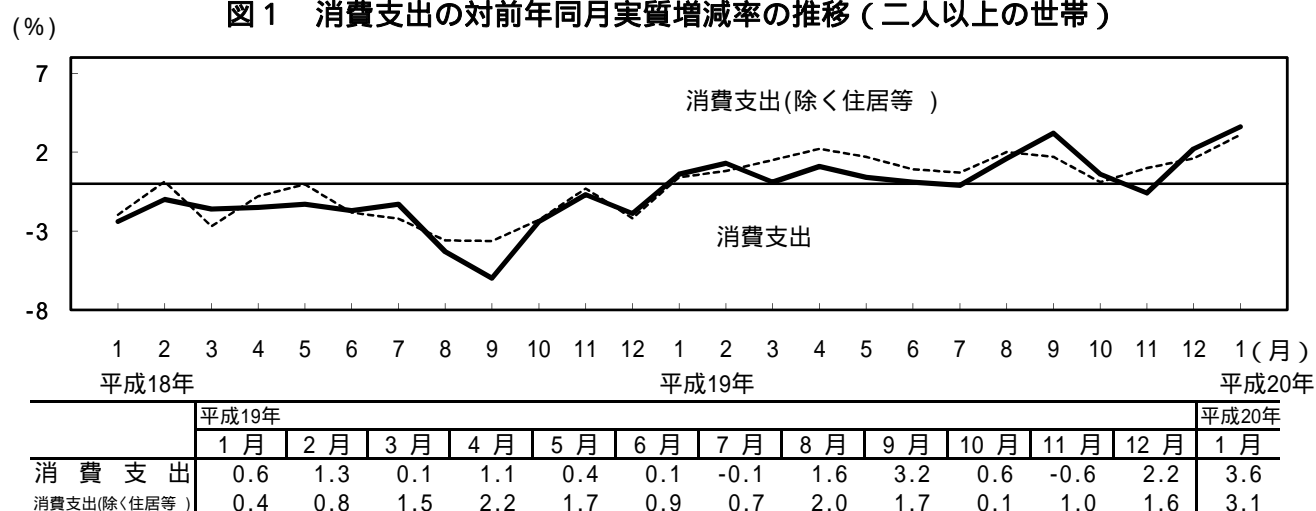
## 二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 309,826 円  
 前年同月比 実質 3.6%の増加 前月比(季節調整値) 実質 2.5%の増加  
 消費支出(除く住居等)は、  
 前年同月比 実質 3.1%の増加 前月比(季節調整値) 実質 2.6%の増加  
 うち勤労者世帯の実収入は、  
 前年同月比 実質 1.4%の減少

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

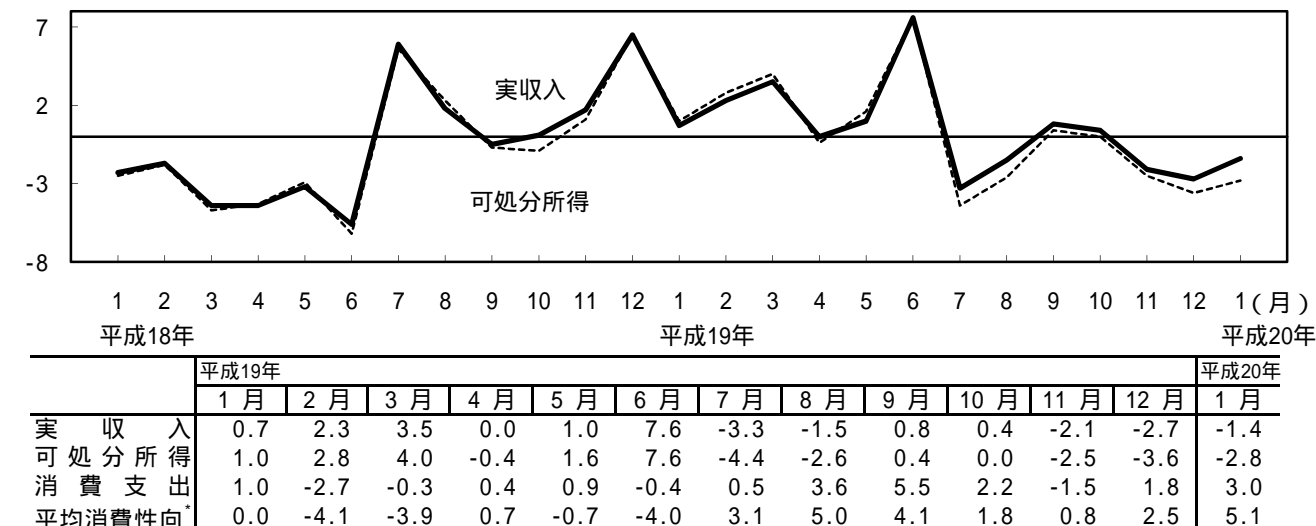
## 1 消費支出の推移

図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



## 2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



\*：対前年同月ポイント差

### 3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成20年1月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	309,826	4.5	3.6	3.6		2 か月連続の実質増加
食 料	63,108	-2.4	-2.9	-0.62	<減 少> 魚介類,調理食品など	4 か月連続の実質減少
住 居	15,798	3.1	3.1	0.16	<増 加> 設備修繕・維持	2 か月連続の実質増加
光 熱 ・ 水 道	28,360	6.4	2.6	0.24	<増 加> 電気代,上下水道料	3 か月ぶりの実質増加
家具・家事用品	8,594	-2.7	-1.1	-0.03	<減 少> 寝具類,家事雑貨など	2 か月ぶりの実質減少
被服及び履物	13,981	-4.8	-5.6	-0.28	<減 少> 洋服,履物類など	5 か月連続の実質減少
保健医療	12,836	4.8	4.6	0.19	<増 加> 保健医療サービス,保健医療用品・器具	2 か月ぶりの実質増加
交通・通信	42,518	14.1	11.2	1.41	<増 加> 自動車等関係費,通信	2 か月連続の実質増加
教 育	12,160	14.4	13.6	0.49	<増 加> 授業料等,補習教育など	2 か月ぶりの実質増加
教 養 娛 楽	28,483	2.3	2.8	0.26	<増 加> 教養娯楽用耐久財,教養娯楽サービスなど	3 か月連続の実質増加
その他の消費支出	83,988	7.2	(6.2)	(1.65)	<増 加> 諸雑費,仕送り金など	9 か月連続の増加

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

#### 消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

##### 中 分 類

##### 品 目

##### < 増加項目 >

##### 実質寄与度

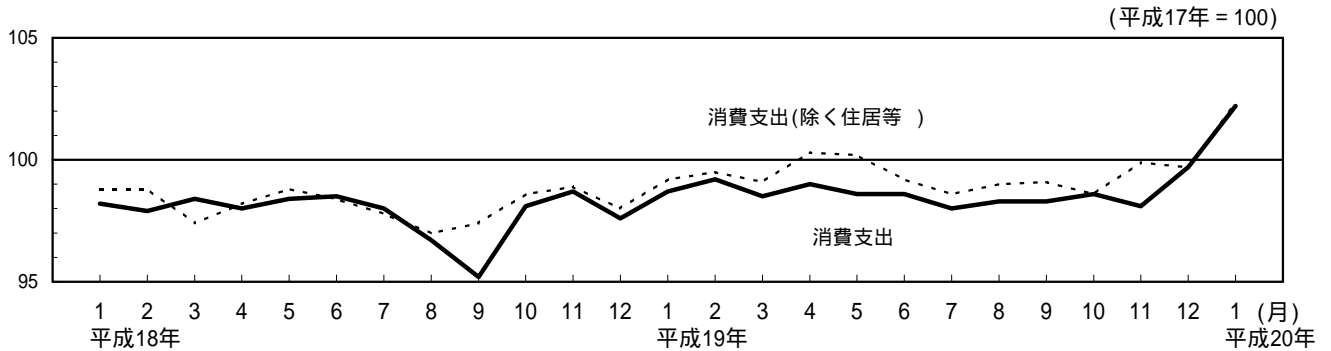
自動車等関係費	[1.25]	.....	自動車購入,自動車等部品
諸雑費	[1.02]	.....	葬儀関係費,信仰・祭祀費
授業料等	[0.48]	.....	専修学校,私立高校
設備修繕・維持	[0.43]	.....	修繕材料,外壁・塀等工事費
通信	[0.26]	.....	移動電話通信料
教養娯楽用耐久財	[0.23]	.....	テレビ
保健医療サービス	[0.19]	.....	歯科診療代,医科診療代
教養娯楽サービス	[0.19]	.....	国内パック旅行費,インターネット接続料

##### < 減少項目 >

家賃地代	[-0.27]	.....	公営家賃,民営家賃
魚介類	[-0.18]	.....	さしみ盛合わせ,まぐろ
調理食品	[-0.17]	.....	そうざい材料セット,うなぎのかば焼き

注 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成19年												平成20年
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
消費支出	98.7	99.2	98.5	99.0	98.6	98.6	98.0	98.3	98.3	98.6	98.1	99.7	102.2
対前月変化率(%)	1.1	0.5	-0.7	0.5	-0.4	0.0	-0.6	0.3	0.0	0.3	-0.5	1.6	2.5
消費支出(除く住居等)	99.2	99.5	99.1	100.3	100.2	99.2	98.6	99.0	99.1	98.6	99.9	99.7	102.3
対前月変化率(%)	1.2	0.3	-0.4	1.2	-0.1	-1.0	-0.6	0.4	0.1	-0.5	1.3	-0.2	2.6

注1 季節調整の方法は、センサス局法(X12-ARIMAのX11デフォルト、管理限界2 ～3 )を用いた。

2 季節調整値は、毎年1月結果公表時に、過去にさかのぼって改定している。

## 4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成20年1月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	438,998	-0.5	-1.4	-1.4	3か月連続の実質減少
世 帯 主 収 入	363,470	-0.7	-1.6	-1.30	4か月連続の実質減少
定 期 収 入	356,733	-0.4	-1.3	-1.04	4か月連続の実質減少
配 偶 者 の 収 入	43,908	-0.8	-1.7	-0.17	2か月連続の実質減少
う ち 女 性	43,527	0.8	-0.1	-0.01	2か月連続の実質減少
他の世帯員収入	9,057	11.8	10.8	0.20	7か月連続の実質増加
非 消 費 支 出	71,916	7.5	-	-	8か月連続の増加
可 処 分 所 得	367,083	-1.9	-2.8	-	3か月連続の実質減少
消 費 支 出	341,138	3.9	3.0	-	2か月連続の実質増加
平均消費性向(%)	92.9	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、77.6%で、前月に比べ、3.7ポイントの上昇となった。
		87.8	5.1		